



# スキー協通信

東京都勤労者スキー協議会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2 大住ビル4F (3971) 4144

ホームページ: <http://www.tokyoskikyo.org/>

No.318

発行

2010.4.1

発行責任者・小川 洋

# 全国大会今年も団体優勝!



2日目のスラローム「女子2部」で優勝した柴崎選手

## 目次

第36回全国競技大会特集	1～2頁
第3回山スキー教室報告	3～4頁
第35回視力障害児のための雪国教室	5～6頁
Information	7頁
4月・5月のカレンダー	8頁

第36回全国大会は会場を戸狩温泉スキー場に戻し、3月6日(土)にGSL2本、翌7日(日)にSL2本で開催されました。

東京スキー協は今回、40人の選手団と昨年より8人少ないエントリー者で大会に臨みました。

1日目はGS。今回は1本目がいつものみみずくコースからツルブリッケンコースへ入っていく設定。ゴール前にある2つのウェーブで何人もの選手が転倒していた。

雪不足でスタート位置が下がったこともあり緩斜面での無駄のない滑りがポイント。

2本目はツルブリッケンコースのスタートハウスからスタート。

距離もさることながら斜度がきつい。思わず板を横にしまいそう。そしてゴール前のウェーブ。昨年まで無かったのに「なんで!」と叫びならすっ飛んでいた。

2日目はSL。今回は1本目を完走しなと二本目に進めない。

「まさか!」という選手が何人も2本目に進めませんでした。

朝から気温があがり雪面がだいぶ柔らかい状態でした。どんどんと雪面が掘れて行き、まるでモーグルバーンを滑っているようでした。溝を上手く攻略した選手が上位にランキングされています。

2本目も多少気温が下がって滑りやすくなはっていましたがやはりバンクを滑っているようでした。SLではなく違う種目の様でした。

今回の団体優勝は女子2・3部や男子3部などで東京の選手が入賞し、今までの「人海戦術」とは様相が違っていました。

東京の競技レベルは確実に上がっていると感じました。 小川 洋

## 第36回全国スキー競技大会 都道府県対抗結果

2010年3月6日、7日 戸狩温泉スキー場

都道府県	1日目(大回転)															1 日 目 合 計	2日目(回転)															2 日 目 合 計	2 日 間 合 計
	SP		ボード		女子					男子					SP		ボード		女子					男子									
	女	男	女	男	J	1	2	3	J	1	2	3	4	5	女		男	女	男	J	1	2	3	J	1	2	3	4	5				
1 東京			16		35	21	134	42	35	2	36	125	21	45	512			20		25	33	109	59	50	29	39	176	28	45	613	1125		
2 滋賀		1	110	133			2	35	72	45	4	37	6		445			110	133			12	35	35	21	12	2	13	373	818			
3 石川					50	60	2	50	16	66	60	2	16		322					35	55	2	16	20	4	3	2	16		153	475		
4 群馬			20	25		16	10	18		1	31	3	6	51	181			25		16	45	33		50	25	5		50	249	430			
5 京都					35			14		12		5	75		141					70			31		6		5	75		187	328		
6 埼玉			1							1	28	28	2		60	35		1		1					16	87	2	2		144	204		
7 栃木					12	8		25	45	5					95					12	8		25	11	30				86	181			
8 新潟					50					1		3	2		56					50					35		14	2		101	157		
9 神奈川	1				12		6			1	9	6	4		39	50			16		6			12	8	10	4		106	145			
10 大阪						14	32						6		52								18	10				3	35	66	118		
11 長野					16							35	20	35	106													10		10	116		
12 和歌山		50										2			52	50										2				52	104		
13 富山												2	36		38											2	41		43	81			
14 三重						25						1	14		40												5		5	45			
15 福井					20				20		2				42															42			
16 静岡					10						2	8			20					10					3	6				19	39		
17 北海道													15		15												14			14	29		
18 愛知										9	4				13									10	4					14	27		
19 兵庫										1		8	2		11										1		4	2		7	18		
合計	1		146	159	168	169	201	191	168	184	218	228	225	131	2240	50	85	130	159	146	177	200	184	130	195	213	228	215	130	2242	4482		

## 第3回山スキー教室

# 根尾ノ山春雪の高原池桐



初夏、厳冬、陽春と目まぐるしく変わる気象の3月20, 21, 22の3日間、桐池高原で行われた第3回山スキー教室には8名が参加、無事終了した。

【参加者】CL. 田畑 健、SL. 高橋豊明、斉藤恒雄、上田多聞、内山照子(こなゆき)、鈴木信子(シュプール)、斉藤しげ子(三多摩山)、矢口政武(ランドネ)

【スキー場の積雪】3/19現在 桐池高原 355cm 岩岳 195cm 白馬乗鞍 155cm 八方尾根 270cm

3/20 (快晴) 正午に宿舎・P. コムパスに集合、持参の弁当で昼食後、岩岳スキー場へ送っていただき16時半までスキー練習に励む。テーマは「横滑り」と「小回りターン」、視線をFLへ向けることが大事。しかし初夏の陽気で雪はグチャグチャ、大回りで怪我のないように滑ることに専念した。白馬・不帰・五竜・鹿島鎗の展望が素晴らしく、高橋さんのビデオ撮影が活躍、

夕食後鑑賞会を行なった。

3/21 (風雪) 夜半、雷鳴と窓を叩く風の音で目覚める。寒気を伴った低気圧が日本海を足早に通過、季節は一転して真冬へと変わる。強風で運休していたリフトも次第に動き出したので、10時過ぎ桐池スキー場へ送っていただく。降雪のなか白樺ゲレンデでスキー練習、ゴンドラ中間駅の休憩室で持参の昼食、午後から運転を再開したゴンドラで桐ノ森へ。新雪が約30cm積もり、思わぬパウダースキーを数本楽しむ。内山さんがボーダーと接触、脛に打撲するもスキーに支障がなく良かった。16時、宿舎へ。夜、ミーティングで明日の打ち合わせ。

3/22 (晴れ) 朝食7時30分、8時15分桐池スキー場へ。上田さんは急性蕁麻疹で帰京。山スキー届提出と引き換えにゴンドラ・ロープウェイ通し券を購入(¥1720)。桐池自然園(1820m)を10時にスタート。白

馬連山の白い山並みを眺めながら、天狗原への尾根筋をシール登高。「舗装道路」がついていて、ラッセルは無い。途中1回の休憩で天狗原(2204m)に到着、11時30分。白馬乗鞍岳の大斜面にはきれいなシュプールが何本も描かれている。30分の昼食休憩の後、12時、シールを貼ったまま東隣りの2160m峰へ移動、ここが山ノ神尾根の起点になる。東へと緩やかに伸びる山ノ神尾根コースを説明、シールを外して滑降に移る。尾根筋に沿って、南東に張り出した雪庇の根元の乾雪にシュプールを描く。2072m峰は北斜面を斜登高で行き、1990.1mの山ノ神へと滑り込む。このコースで一番の楽しい滑りだ。

標高1900m辺りからコースは尾根筋を外れ、南東斜面へと滑りこんで行く。雪質は乾雪から重い湿雪に変わり、スキーは滑らない。クロカン・クラシカルのように先行者のトレースはよく滑る。これがコースを

間違える要因となり、気がついたときには標高1650m辺りから黒川沢の左岸尾根に行くべきところを右岸尾根へと下降していた。戻るにも時間がない。前々回も今回と同じコースをたどったので、自信はあった。ブナの大木が生える黒川沢右岸の急な山腹にスキーを走らせた。北斜面の乾雪なので、回転は楽だった。谷筋の雪は日照で重くスキーは走らず、左岸からの雪崩の危険性もあり、気が焦った。最後の砂防堰堤は右岸を高巻き、狭く急な斜面の横滑りを終えて林道に出た。白馬乗鞍スキー場に着いたのは16時、予定を1時間超えていた。

雪質も考えず好天に騙され天狗原往復を山ノ神コースに変更し、参加者の皆さんにご負担をおかけしたことをお詫びします。幸い事故もなく終了出来たことは、サブリーダー高橋さんと矢口さんのご協力と感謝しております。また参加者皆さんのご奮闘、お疲れ様でした。(田畑 健)





# 第35回視力障害児のための雪国教室

## 尾瀬戸倉にスキー協から指導員7名が参加、無事終了

第35回視覚障害児のための雪国教室は、春休みの3月26～28日の3日間、スノーパーク尾瀬戸倉で行われ、障害児と兄弟・父母14人、コーチ・ボランティア12人、計26人が参加、天候と積雪に恵まれ無事終了しました。

第1日は、足立区綾瀬小学校近くを朝8時に貸切バスで出発、スキー場の真ん前にある尾瀬高原ホテルに正午に到着、ホテルのレストランで昼食のち開会「事故のないよう3日間を楽しみましょう」と神作実行委員長が挨拶、大久保コーチの指導でストレッチを行い、各班に分かれてスキー教室を行いました。「盲人スキーヤーゆきんこ」と記した黄色いゼッケンをつけた子どもには、1対1でコーチがつ



き、その他は健常者の「親班」「兄弟班」に分かれてのレッスンでした。また3人の若い女性がボランティアとして、スキー教室のコーチ補助や障害者の生活指導で活躍しました。1日目のスキー教室は緩斜面で広いレッスンゲレンデで概ね行われましたが、YMCAの子どもも多く、リフト待ちがありました。夕食後、レクリエーションとして「伝言ゲーム」などが行われ、楽しいひと時を

過ごしました。その後、コーチ・ボランティアの打合せがあり、21時就寝。

第2日、今日も晴天、雪は堅く、土曜日とあってゲレンデは大賑わい。盲人のスキーにとって条件は良くありません。2日目とあってレッスンには一段と熱が入ります。





ている大久保さん(コロボックル)は盲人のスキー指導は勿論、視力障害児と同室で生活指導にもあたるなど、その熱心な姿には感心しました。障害児教育に対する支援を弱め教育条件を悪化させている石原都政のもと、「雪国教室」の実行

今日は長野の藤森さんに代わって東京の伊藤さんがコーチにあたり、日帰りで兼平さんが友人の大学生と一緒に激励に駆けつけました。夕食後のレクではうたとフォークダンスで盛り上がり、全員が元気をもらいました。その後の打合せでは、反省会を5月23日(日)14時から綾瀬子育て支援センター会議室で行うことがまりました。

第3日天候曇り、気温低く雪は堅い。9時、レッスングレンデで各班のデモンストレーションが行われました。みんな上達した滑りを見せましたが、ひとつの班だけ暴走して転倒、怪我がなかったのがなによりでした。

その後はお昼まで思いっきり滑り、昼食を済ませて閉会式、帰り仕度を終えて、14時スキー場を後にしました。帰路は渋滞が少しあり、綾瀬着19時30分、一年に1回の楽しかった雪国教室が終わりました。

参加されたコーチ、ボランティアの皆さん、お疲れ様でした。特に長年コーチとして参加し

体制は教職員と父母から、父母とボランティアに切り替えてこの数年実施しています。スキー協の組織的支援をより一層強めていただくことを要望するものです。

コーチ 大久保光一郎(コロボックル)、杉村雄一、田畑 健(こなゆき)、橋本邦弘(板橋)、伊藤正司(東京・個人)、木村 博(埼玉・上尾シルフィード)、藤森俊希(長野・伊那雪っ子)

ボランティア 宇田川 麗(SIA北村SS常連受講生)、八木下佳世(同)、山口万里子(同)

(報告・田畑 健)



# information

山スキー委員会主催

## 第6回鳥海山山スキー教室

日程 5月3日(月)～5日(水)[現地集合・現地解散]

集合 5月3日羽越本線「羽後本荘」駅7時／または「宿舎前」午前9時

宿泊 ホテルまさか(由利郡鳥海町猿倉字湯の沢52／電話 0184-58-2188)

参加費 29,000円(宿泊2泊4食、保険料、事務費等)交通費は別途かかります。

打合せ 4月20日(火)19～21時(新宿西口ルノアール(エステックビル店)03-3348-1470)

## 第7回八甲田山スキー教室

日程 5月2日(日)～5日(水)(現地集合・現地解散)

場所 青森県・八甲田山周辺

宿泊 猿倉温泉 TFL 0176-23-2030

参加費 50,000円(申込金 10,000円)催行最小人員 3名

打合せ 4月21日(水)19～21時(新宿西口ルノアール(エステックビル店)03-3348-1470)

## 第8回立山・剣沢山山スキー教室

日程 5月21日(金)～23日(日)

集合 5月21日(金) 10:00 室堂ターミナル内

宿泊 雷鳥荘 TEL 0764-82-1238

費用 29,000円(2泊4食、講習料、傷害救出基金、事務費)

打合せ 5月11日(火)19～21時(新宿西口ルノアール(エステックビル店)03-3348-1470)

●申込み／問合せ先 東京スキー協山スキー委員会、住所:170-0013

東京都豊島区東池袋2-39-2(大住ビル4階)(Tel 03-3971-4144・Fax 03-3986-5403)

競技スキー委員会主催

## スプリングフリーレッスン

期日 5月15日(土)～16日(月)

場所 石打丸山スキー場

宿泊 丸木屋 南魚沼市石打1661 TEL025(783)2140

参加費 18,500円(1泊2食、コーチ代)

学割あり。保険は任意です。希望者のみ500円別途

定員 15人

申込み 東京都勤労者スキー協議会(東京スキー協)競技スキー委員会

## 4月・5月のカレンダー

4月	東京スキー協	全国スキー協	5月	東京スキー協	全国スキー協
1日(木)	常任理事会		1日(土)		
2日(金)			2日(日)	山スキー八甲田	
3日(土)		スノーボードFES	3日(月)	山スキー鳥海山	
4日(日)		デモ選	4日(火)		
5日(月)			5日(水)		
6日(火)			6日(木)	常任理事会	
7日(水)	合格祝う会		7日(金)		
8日(木)			8日(土)		
9日(金)			9日(日)		
10日(土)			10日(月)		
11日(日)			11日(火)		
12日(月)	通信作業		12日(水)		
13日(火)			13日(木)		
14日(水)			14日(金)		
15日(木)	常任理事会		15日(土)	スプリングフリーレッスン	
16日(金)			16日(日)	〃	
17日(土)	山スキー 月山	技術部会	17日(月)	編集会議	
18日(日)	スプリングフリーレッスン	〃	18日(火)		
19日(月)	編集会議		19日(水)		
20日(火)			20日(木)	第7回理事会	
21日(水)			21日(金)	山スキー 立山	
22日(木)	第6回理事会		22日(土)	〃	
23日(金)			23日(日)	〃	
24日(土)	山スキー 至仏山	全国理事会	24日(月)	通信作業	
25日(日)	〃	〃	25日(火)		
26日(月)	通信作業		26日(水)		
27日(火)			27日(木)	議案書発送	
28日(水)			28日(金)		
29日(木)			29日(土)	星野レーシング	
30日(金)			30日(日)	〃	
			31日(月)		